

とある時代に二つの国が  
戦争をしていた。

その一環で工員による  
諜報活動も繰り広げられていた。



アンナ

この二人もタッグを組み、  
スパイとして活動していた。

テレサ

しかし、二人は  
スパイであることがバレて  
捕虜として拘束されて  
しまったのであった。



ふっ…私達のことを拷問する気か？  
何をしてしても無駄だぞ…。



そうよ。私達は鍛えられた戦士。  
祖国を裏切るつもりはないわ。



# 拷問官

ふっ…威勢がいいわね。  
そうじゃないと  
拷問しがいがないからね。

覚悟してね。

最後は、私のいうこと  
何でもきくべからい  
従順にしてあげるから。

ガッ

グッ

まずは、アナタからよ…。  
うふふ…。

この薬の効果に  
耐えられるかしら…。

なんだ…？  
あの薬は…。

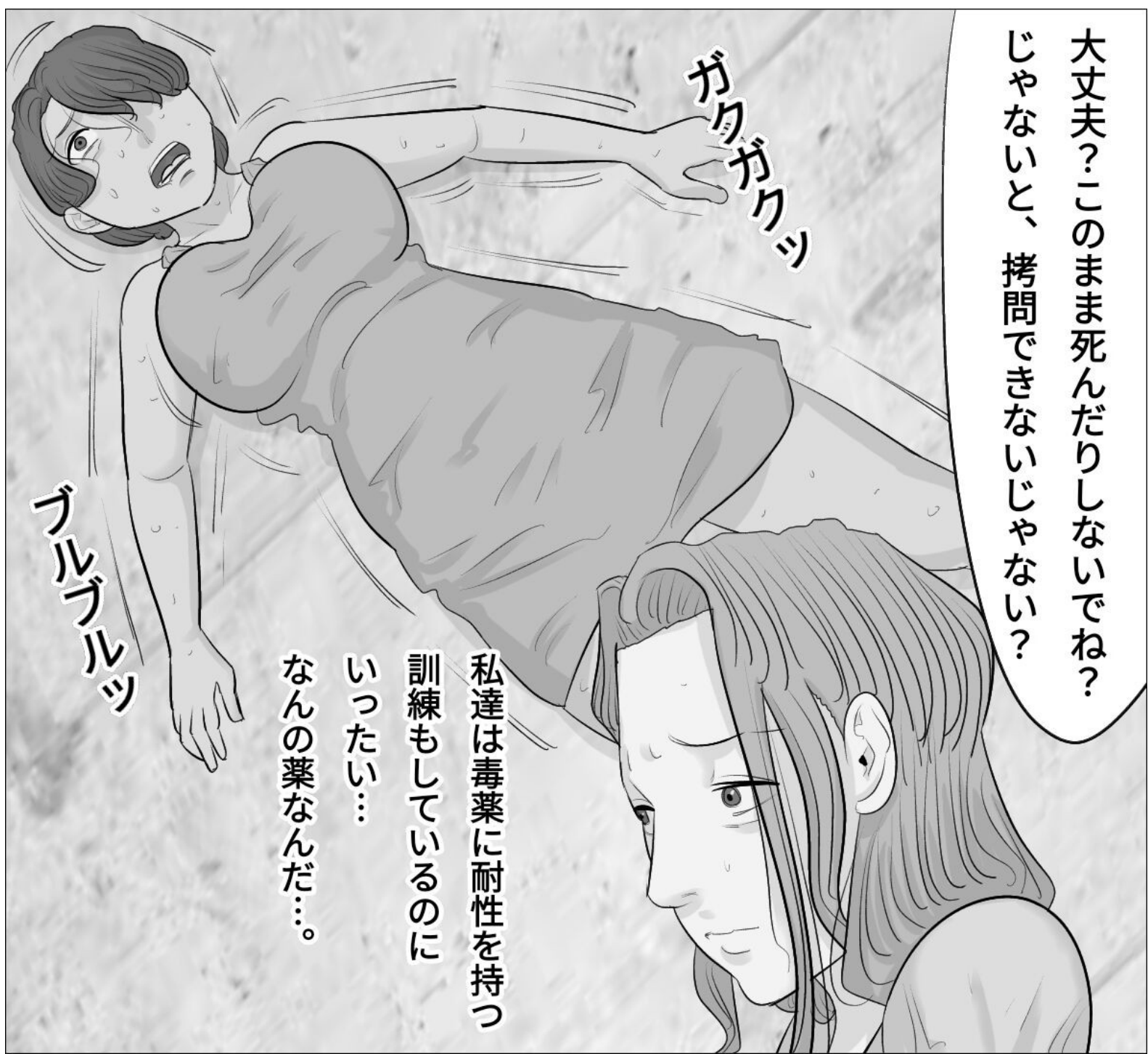
大丈夫よ…テレサ…。  
私は…絶対に拷問なんか  
屈しないから。



うがっ



プスッ

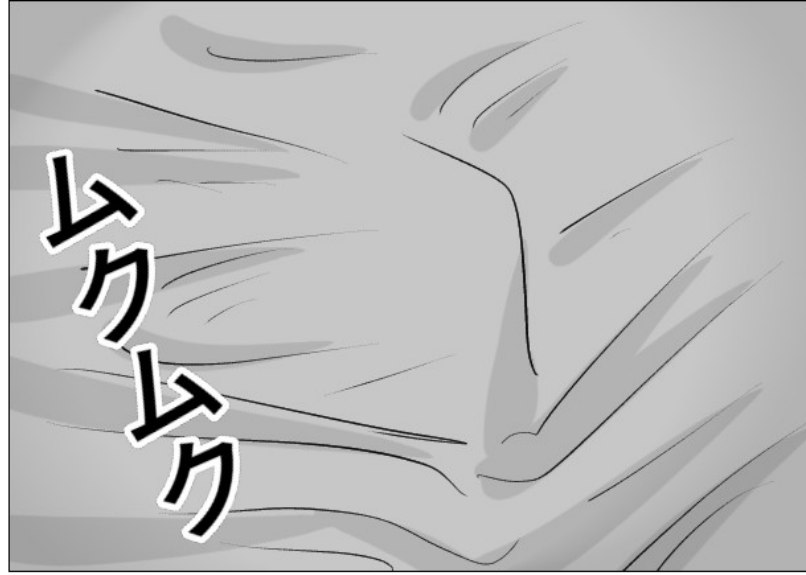


大丈夫？このまま死んだりしないかね？  
じゃないと、拷問できないじゃない？

ガクガクッ

私達は毒薬に耐性を持つ  
訓練もしているのに  
いったい…  
なんの薬なんだ…。

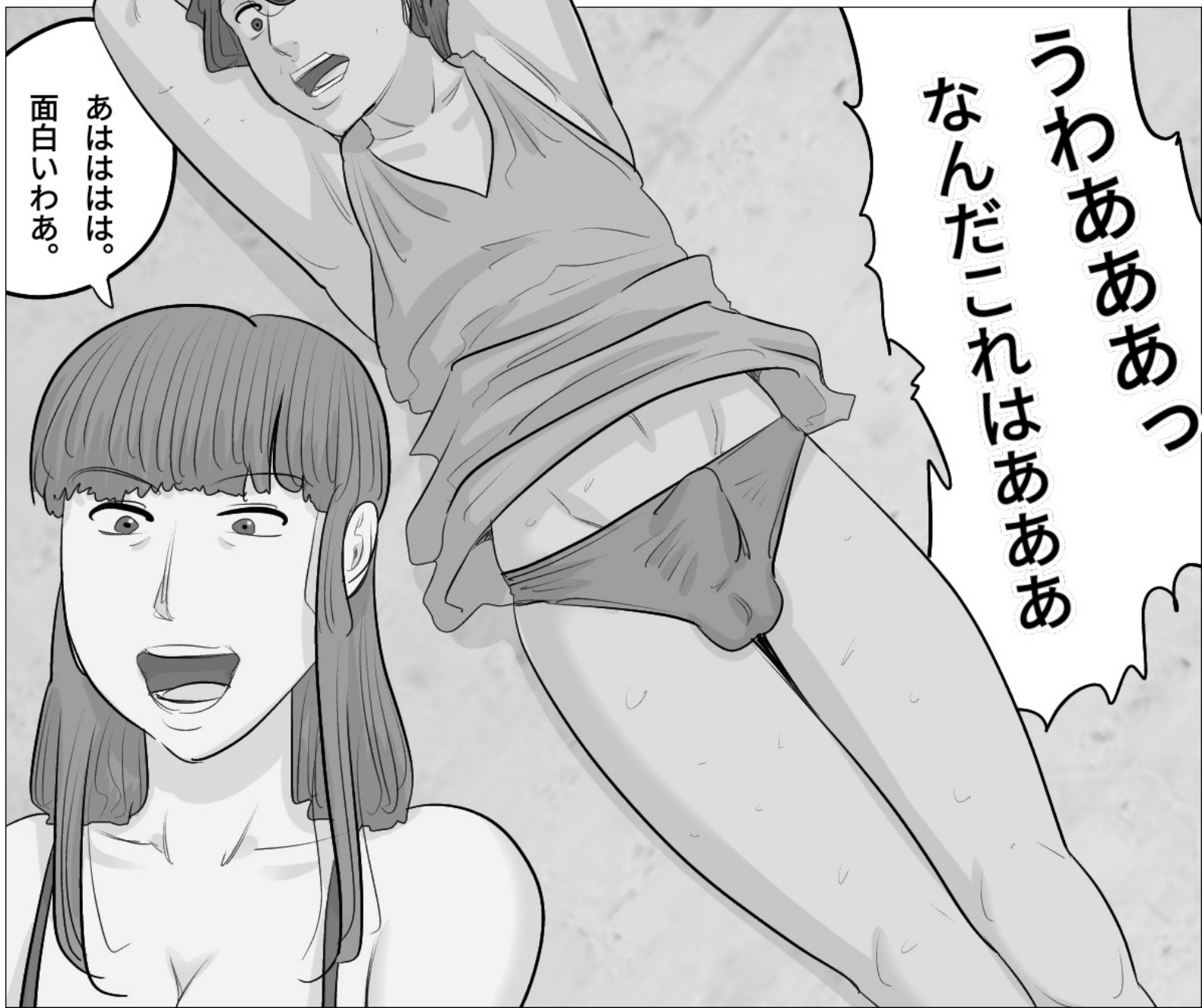
ブルブルッ







ズンズン



あはははは。  
面白いわあ。

うわあああつ  
なんだこれはあああ

なっ…えっ…  
なんだあれ…。



アンナの体が…  
男になっている…。




うふふ…。無様な姿ね。  
我が国の新薬でアナタを  
男にさせてもらったわ。




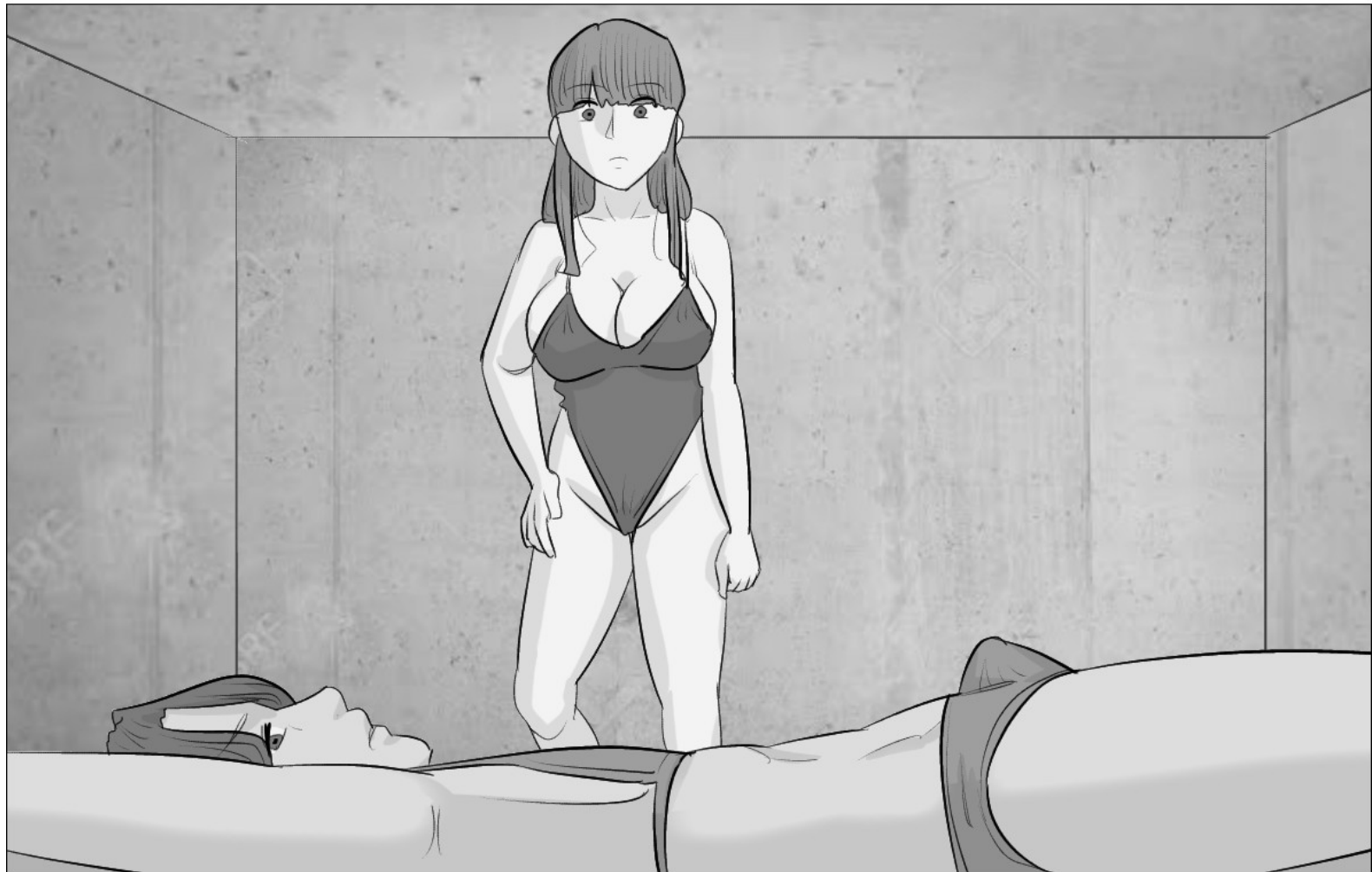
アナタを兵士にでも  
しようかしら。  
それとも、我が国の減った人口を  
増やすための種馬かしらね。



ふっ…私はスパイよ…。

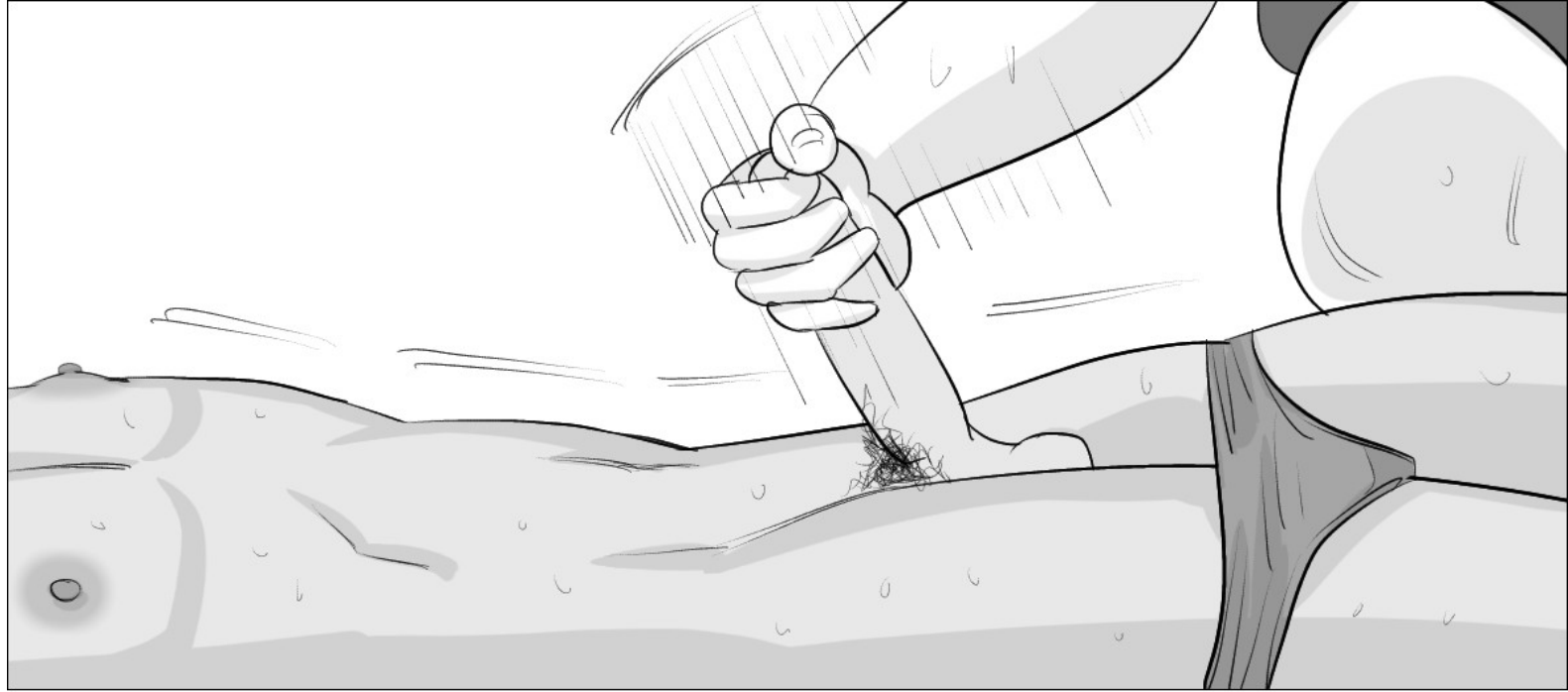


どんな拷問にも  
口は割らないし  
どんな扱いにも  
屈することはないわっ。



うふふふ。  
そのいきがる顔が  
苦しむ顔に変わるのが  
楽しみだわ。







すっっっ、  
我慢強いのね。  
こんなにできるとは  
思わなかったわ。

なんだこれは…  
感じたことのない…  
感覚だ…。



これを続けたら…

私は…どうなってしまうんだ。



アンナ…。



私は…誇り高き…  
祖国のスパイだ…  
お前たちには屈しないっ。

あーあ、  
出ちやった〜。

ドムド  
ミムド

ああっ



はあ

はあ



ぽたっ



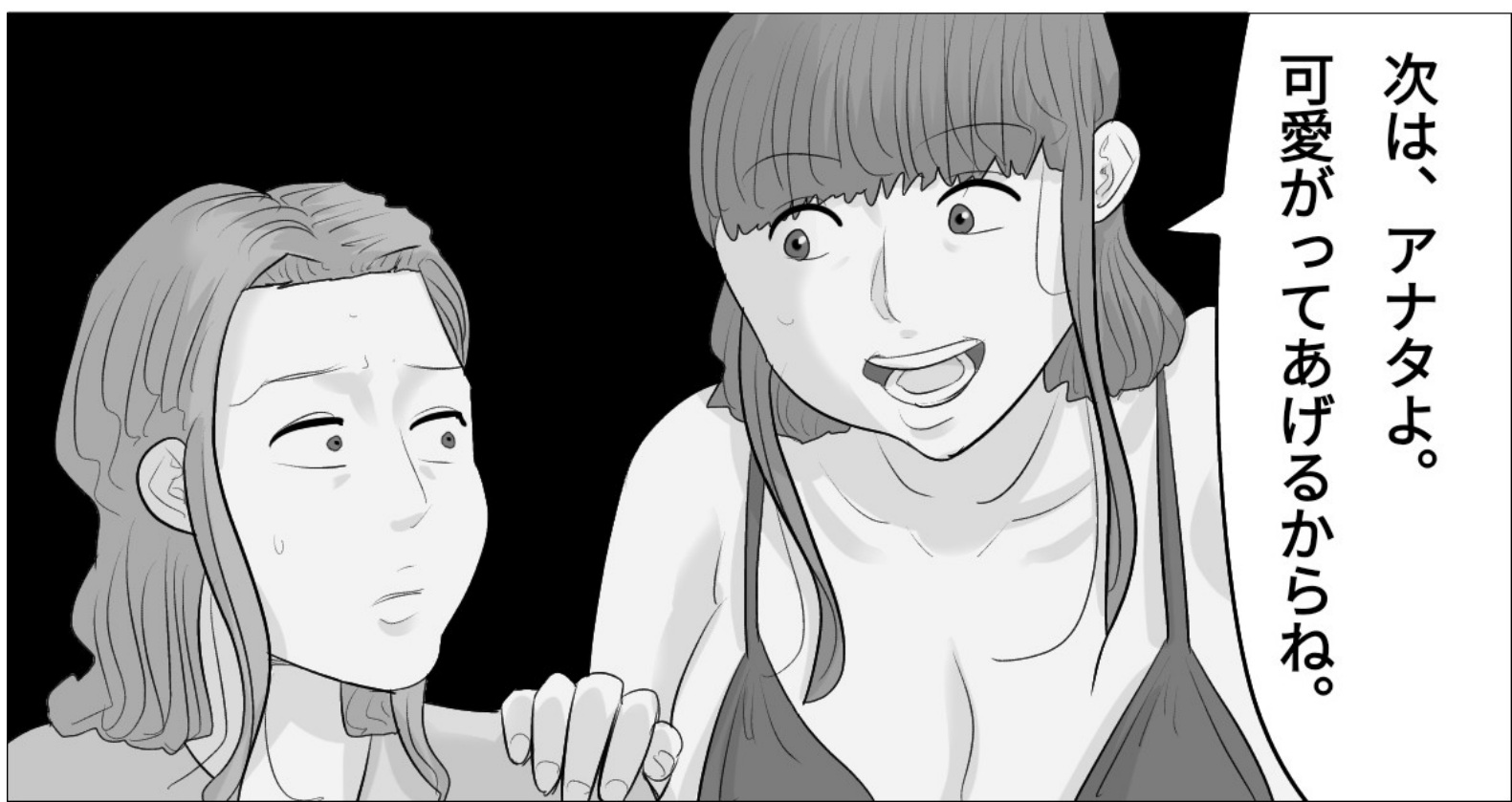
だっさ〜。  
粹がってたくせに  
全然我慢でき  
なかつたじゃ〜ん。

アンナ…。すごく…  
苦しそうだった…。

これが…

この国の…拷問…。







よくもアナナを…。  
例え、拷問に勝てないとしても  
私達は祖国を裏切ったりしない。

お前たちに

何も情報は渡さない。



あっそ…。  
仲間がやられ  
ちゃったのに、  
たくましいのね。

アナタがどれだけ  
耐えられるのか  
楽しみだわ。





えっ



うわっ…体が熱いっ



ニヨキツ

じゅんじゅん。  
いやらしい体ね。

チンポが生えているのに  
おっぱいもおっきいわね。

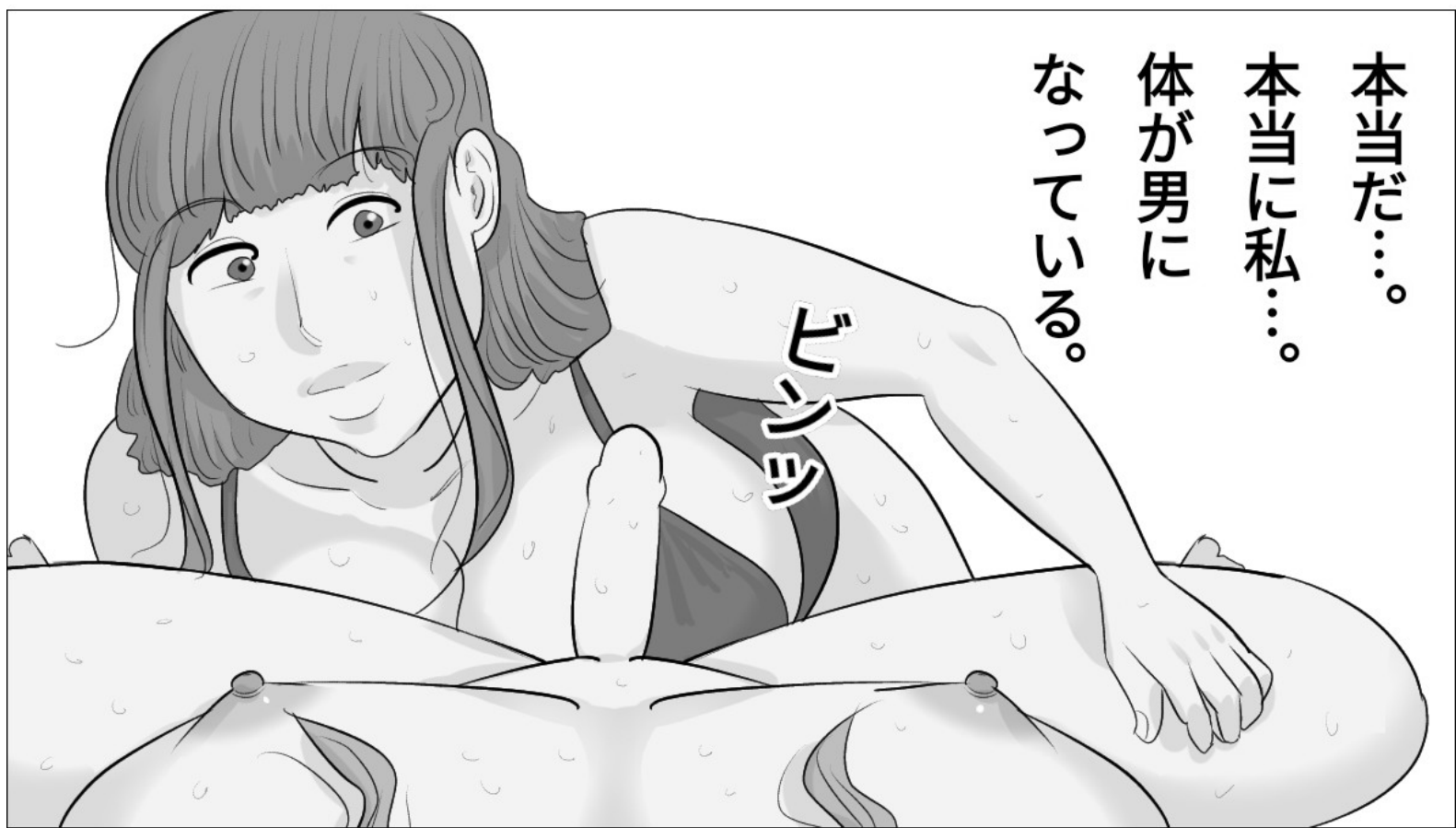








男。。。  
私が。。。



本当だ。。。  
本当に私。。。  
体が男に  
なっている。

ドボンッ



ねえ、何これ。。。  
めっちゃギンギンじゃん。

パチンッ

興奮してんだね。  
体だけじゃなく、  
心も男になってるじゃん。

ちっ

違っっ…

そんなことはしてないっ。

しっ  
しっ  
しっ

私は女だっ。



アナタみたいな女の子の  
プライドをズタズタにするの  
好きなのよね。



ふふふ。  
プライドが高いのね。





.....  
胸を出した...。



ピンツ



えっ...  
ちよっと待って〜。  
さっきよりも  
立ってるんだけど〜。

おっぱい見れて  
嬉しくなっちゃったの〜？

違うっ...  
立ってなんかない...。





なんだ…これは…。  
変な感じ…だ…。



はあ

はあ



認めたくないけど…  
気持ちいい…。

はあ

これは…男の体になつてしまった  
からなのか…？

はあ

えっ…

なんだこれ…。

なにか来る…。

ダメだ…

我慢できない…。

出しちゃい  
なさい。





ウソ…。何これ…。  
すくくベトベトしてる。



私の体から…出たの…？

男の人の体って…  
こんな感じなの…。



今日は…  
これで終わりに  
しといてあげるわ。



また拷問して  
あげるわね。

それから私達は一週間ほど  
幽閉され続けた。



男体化の影響で

私達の体は、どんどん

男らしくなっていくた。



脇毛が

生えてきている…。

毛が…

濃くなっている…。

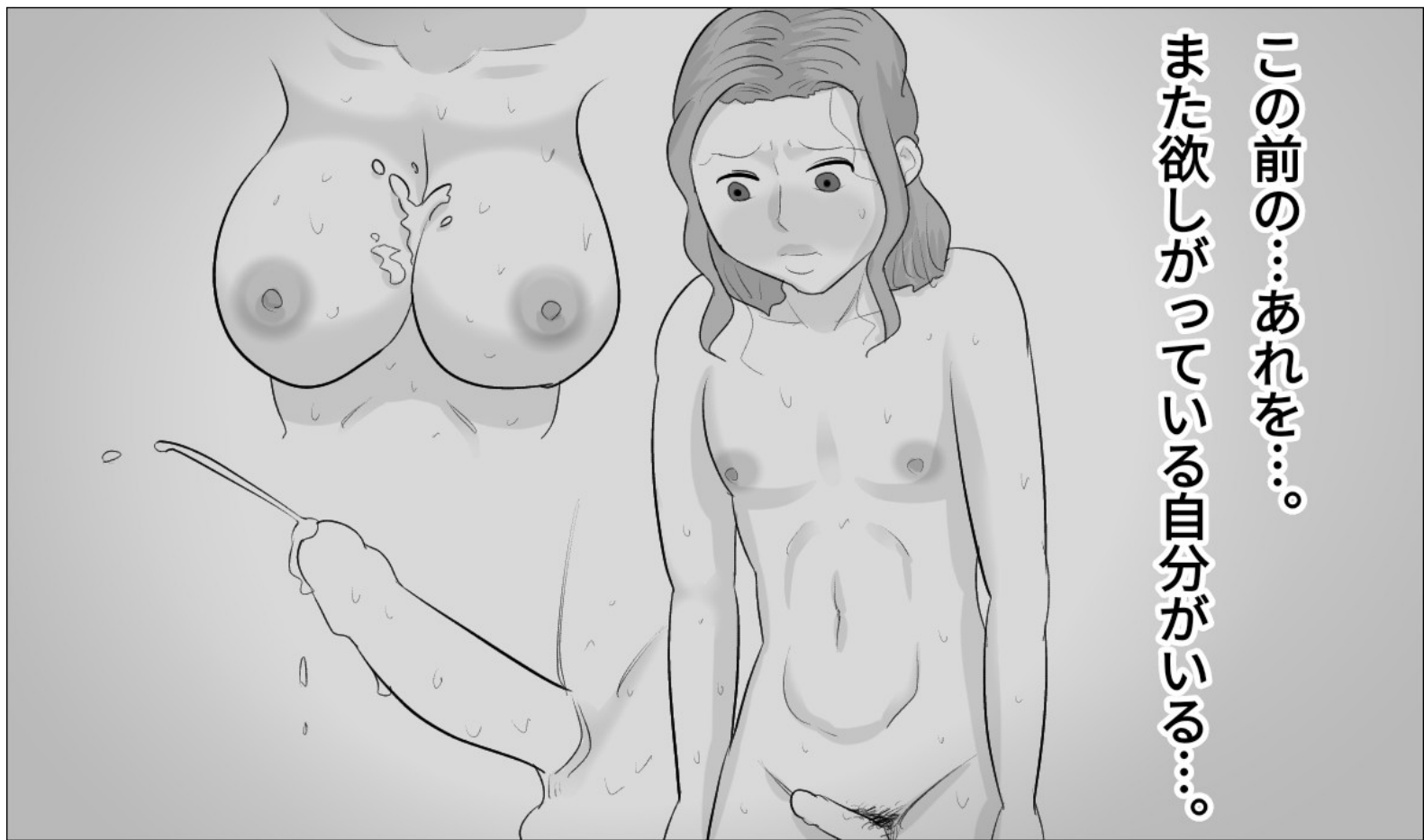




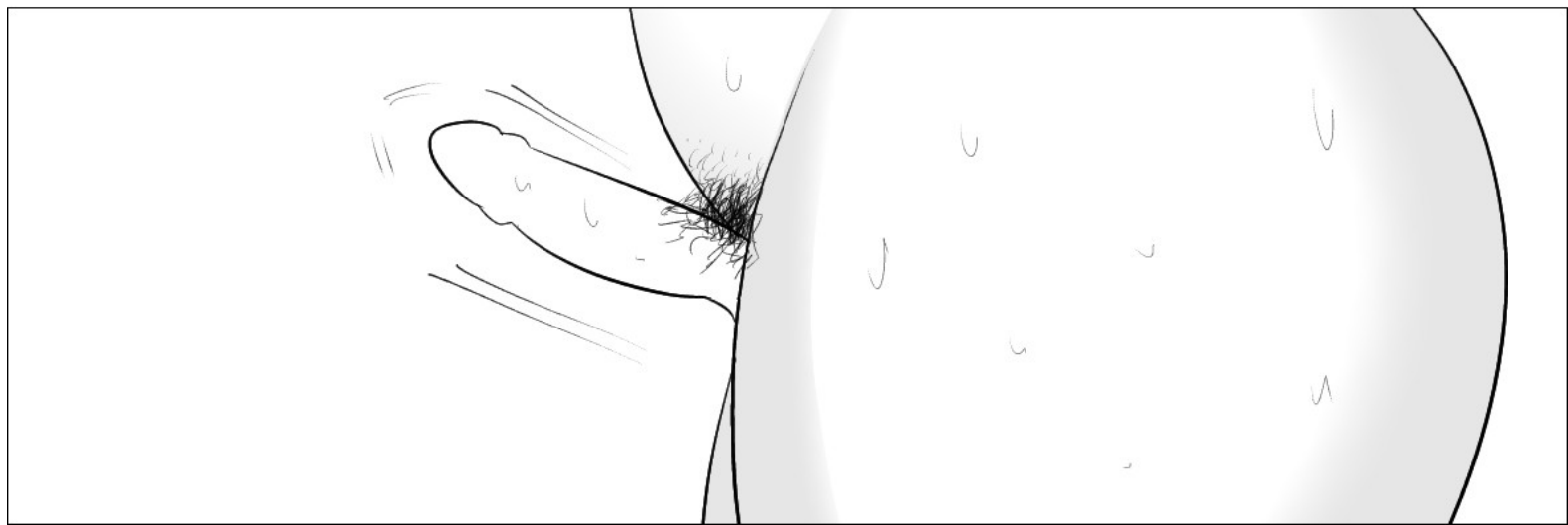
なんか…ウズウズする…。  
ダメなのに…。股間が…。



また他の  
変化にも気づいた。



この前の…あれを…。  
また欲しがっている自分がある…。



くそ…。こんなこと…。  
ダメなのよ…。

こんな下品なこと…。

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

これは…私の意志じゃなくて…。  
男体化の影響なんだ…。  
私の体…元に戻ってくれ…。

くわわ

くわわ

くわわ

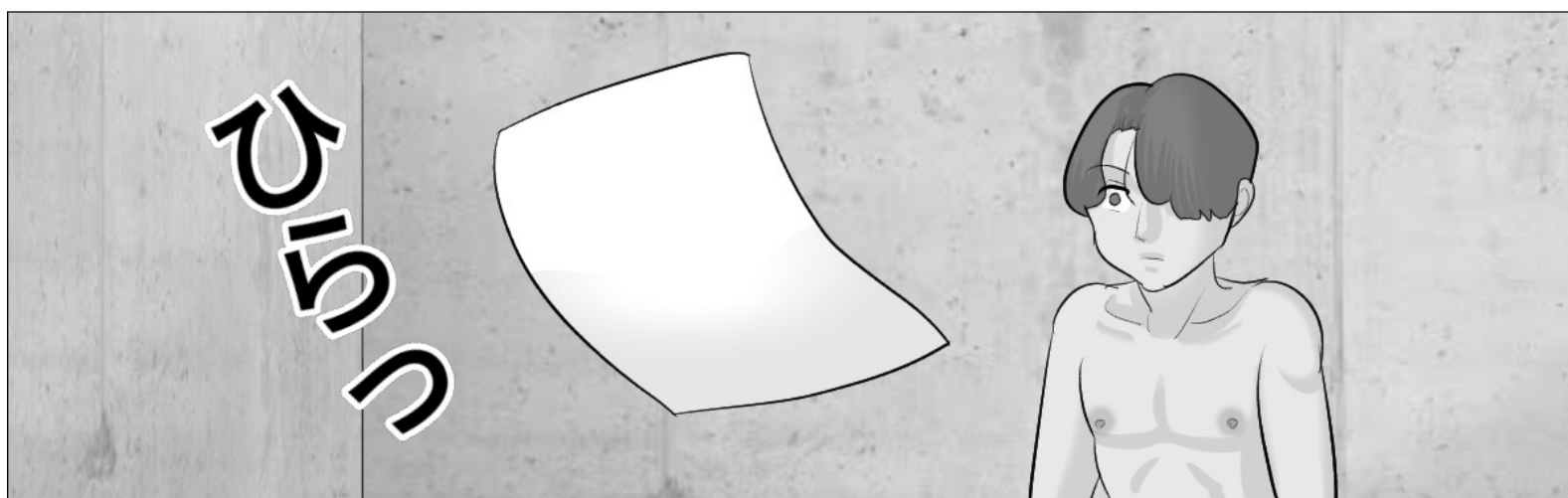




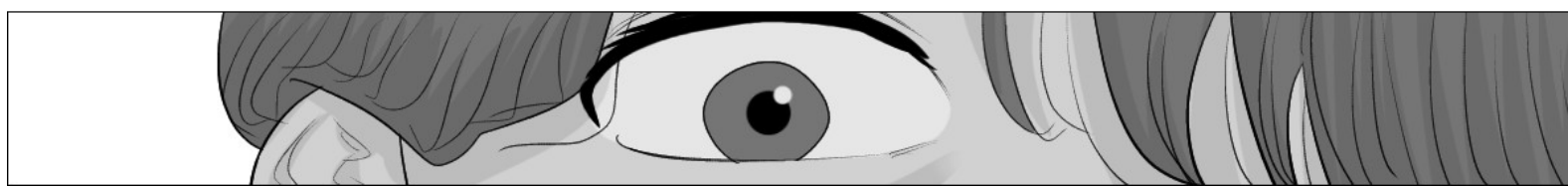
体を元に戻す方法は  
あるのか……？



くそっ……。なんとか  
この状況を打破しないと。  
だけど……本格的に……  
男になってきている。



ひらっ





なんだ…あれは…。



ビュン  
ミ



なんでこんなものが…。



ぎやあつ

女の裸の写真  
じゃないか…。



はっ

なんだ…この感覚は…  
ウズウズ…というか  
ムラムラ…する。



男だからなのか…？

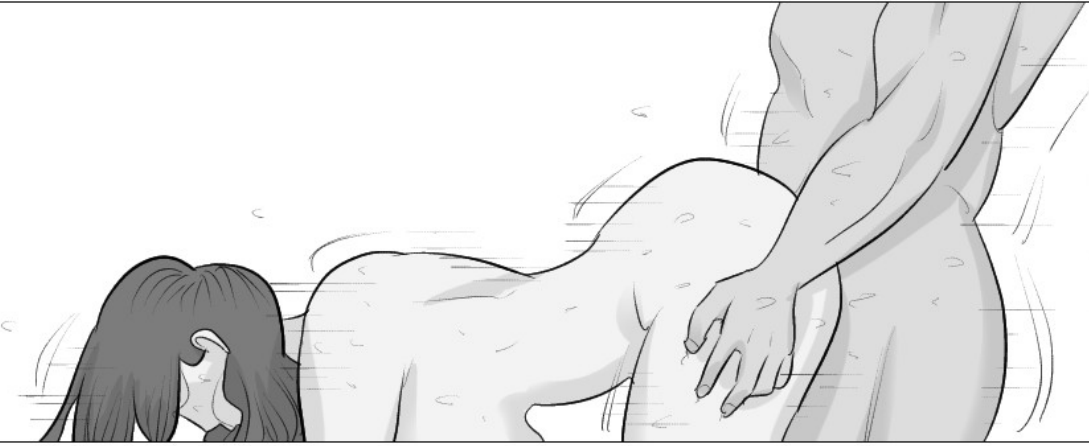
確かに…あれから二週間  
何もしてない…



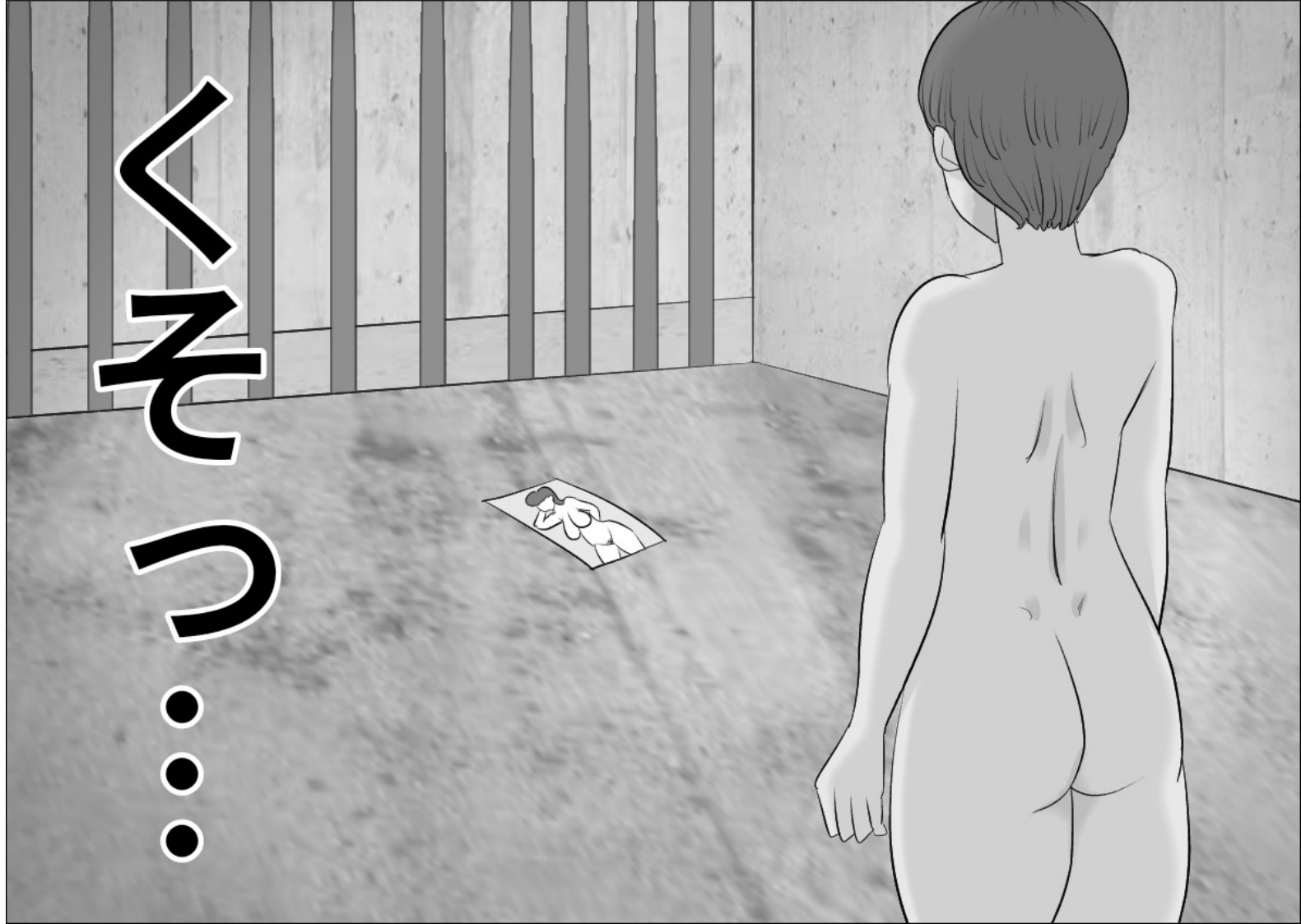
男の性欲は…  
すごいと聞く。

これが…

それなのか。



くそっ…



これは…違うつ…。



あくまで

義務的なものなのだ…。

ああ

はあ

はあ

このいたたまれない思いを  
解消するための…義務的な行為なのだ…。



ウソ…はしたない…。

はあ

はあ

もう…3回も出したのに…  
まだピンピン…。

どうなってるの  
私の体…。

クソっ…

早く終わらせないと…。

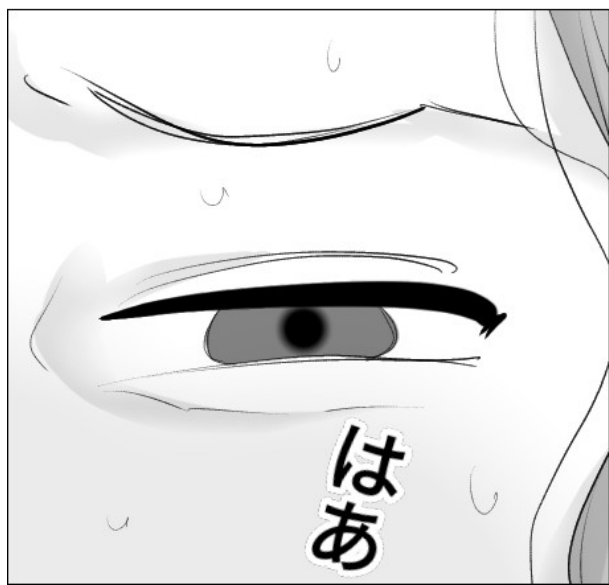
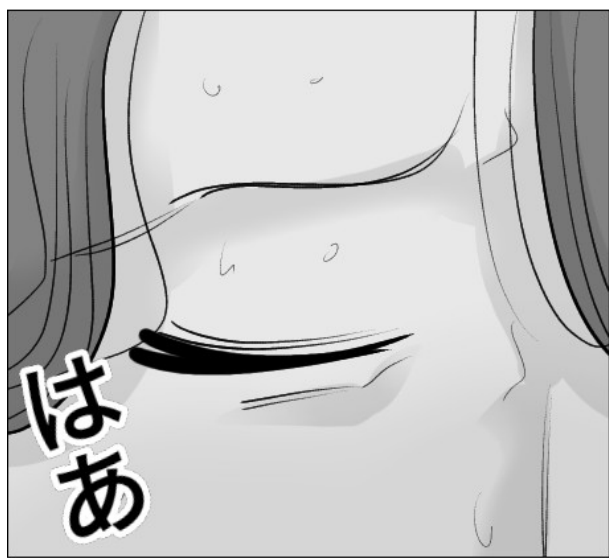
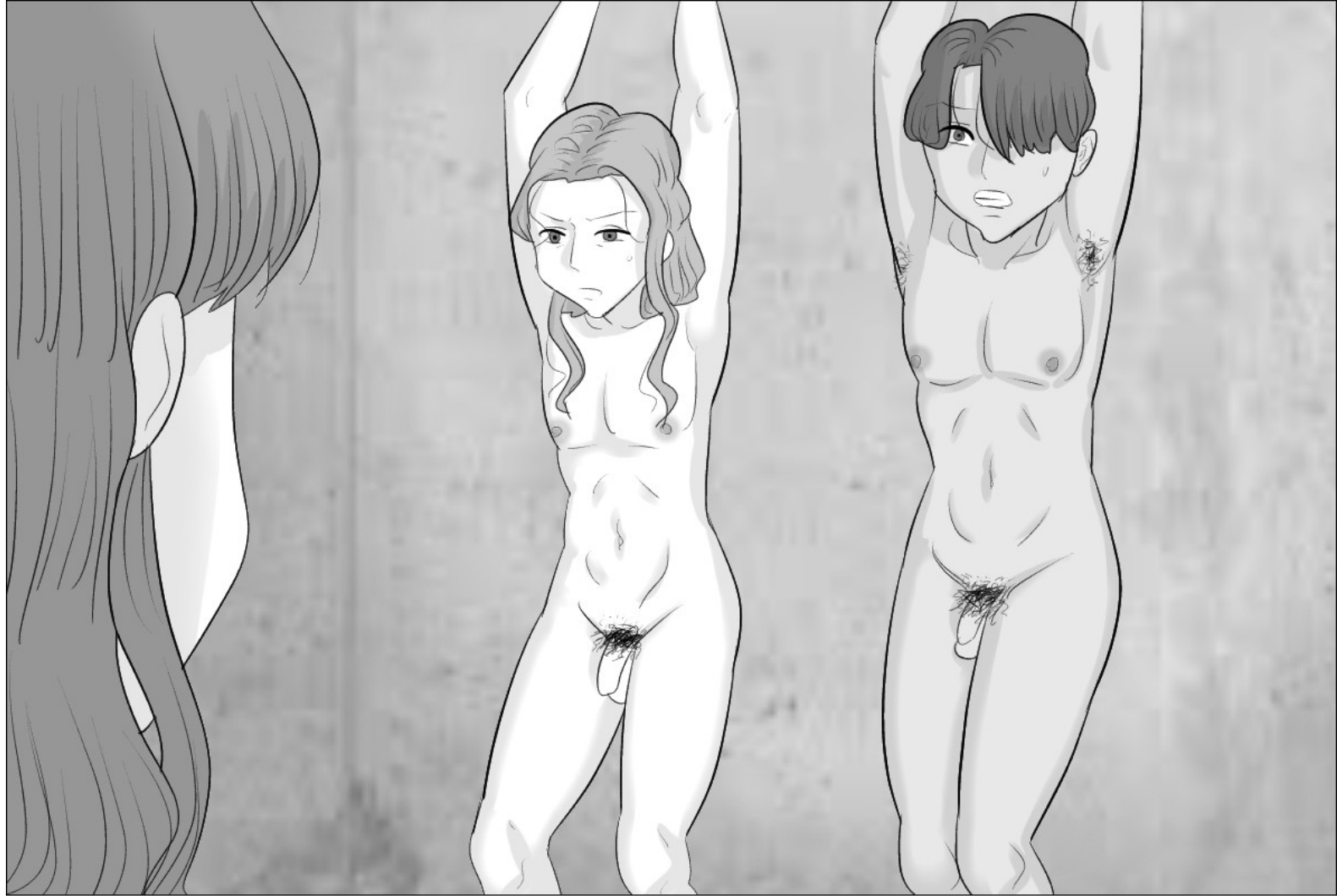
はあ

はあ

こんなこと…本当は  
したくないのに…。

もう一回…しないと…  
おさまらない…。





ねえ、早く吐き出してよ。  
精液も、アナタたちの国の情報も。

ああ

はあ

はあ

んっ

うるさいっ。

私達は…絶対に屈しない…。

祖国の誇りに誓って。

プツ

プツ

あはは。

出しちゃったじゃーん。